

◎6月定例会

市長提出18議案を全て可決

市議会6月定例会を、6月1日から23日までの23日間の会期で開催しました。

今定例会では、平成22年度一般会計の補正予算をはじめ、袋井市税条例や国民健康保険税条例の一部改正など17議案と報告が1議案、議員から提出された3議案が上程され、採決の結果、いずれも原案のとおり可決・同意しました。

なお、市政に対する一般質問は、13人の議員が市長の見解をただしました。



5月16日にメロンプラザで行われた袋井市市制施行5周年記念式典

議決した主な議案

一般会計補正予算

今回の補正予算は、次に掲げる事業のために、4,200万円を増額するものです。これにより、平成22年度予算総額は295億5,200万円となりました。

介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助事業

..... 3,165万円

在宅介護サービスの充実を図るため、小規模多機能型居宅介護事業所の開設に伴う補助金を増額するものです。

緊急雇用創出事業臨時特例対策事業費

..... 735万円

日本脳炎予防接種推進事業のための臨時雇賃金を増額するものです。

不法投棄ごみ回収等業務のための委託料を増額するものです。学校施設維持管理等事業のための臨時雇賃金を増額するものです。

上海万国博覧会出展事業..... 300万円

上海万国博覧会へ出展する必要経費を増額するものです。

条例

《改正》主なもの

袋井市税条例の一部改正について

地方税法等の一部を改正する法律が施行されたことから、市たばこ税の税率の引き上げ及び個人住民税における扶養控除の見直しに伴う措置等について、必要な改正を行うものです。